



埼玉県のマスコット コバトン

埼玉県 獣医師会 会報

第742号

令和7年8月20日編集

発行所
公益社団法人 埼玉県獣医師会
〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340
(埼玉県農業共済会館内)
電話 048(645)1906
FAX 048(648)1865
E-mail : s-vma@vesta.ocn.ne.jp
URL : <https://www.saitama-vma.org/>
振替口座 00110-9-195954番

発行責任者 中村 滋

編集責任者 高橋 一成

印刷所 (株)アサヒコミュニケーションズ

記事の内容

令和7年度関東・東京地区獣医師大会(山梨)、
獣医関東・東京合同地区学会の開催…… 1
第42回ソフトボール大会の開催について
(再掲) …………… 6
埼玉県獣医師会 令和7年度集合狂犬病予
防注射実施者講習会開催のご案内 …… 7
衛生支部・農林支部合同研修会を開催…… 8

会務報告

開業部会各委員会合同会議……………10

新入会員報告

新入会員紹介……………11

予告

北支部・しゃくなげ会合同研修会のお知
らせ ……………11

ひろば

埼玉県獣医師会学術講習会(東支部担当)開
催報告……………12
埼玉県獣医師会学術講習会(南支部担当)開
催報告……………12

お知らせ

埼玉県からのお知らせ ……………13
日本獣医師会からのお知らせ ……………17

埼玉県獣医師会学術広報版 ……………20

事務局より

事務局メモ……………21

公益社団法人 埼玉県獣医師会 会員憲章

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は、それぞれの職域において、その責務を遂行し、県民の福祉増進に寄与するため、ここに会員憲章を定めま

す。

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は

1. 動物の生命を守り、ひとびとの生活を豊かにしよう

1. 獣医学術を研鑽向上し、確信を持って業務に邁進しよう

1. 動物愛護思想を向上し、心豊かな生活をしよう

1. 環境衛生を向上し、福祉増進の実をあげよう

1. 職域を尊重し、倫理の昂揚をはかろう

令和7年度 関東・東京合同地区獣医師大会（山梨） 獣医学術関東・東京合同地区学会

令和7年9月7日(日)、山梨県甲府市の「アピオタワー館」において令和7年度関東・東京合同地区獣医師大会・三学会が盛大に開催されました。

会場には約500名の関東・東京地区獣医師会関係者や一般参加者が集い、地区獣医師大会、獣医学術発表会、市民公開講座、動災害動物支援セクション、動物用医薬品・機器等の展示が行われました。



会場となったアピオタワー館

令和7年度関東・東京合同地区獣医師大会

地区獣医師大会は、午後1時から10階の「慶翔の間」において開催されました。

物故会員に対する黙祷、「獣医師の誓い-95年宣言」の朗読の後、笠松豊乗大会会長(山梨県獣医師会会長)から歓迎と御礼の挨拶があり、その後、表彰式に移り、特別功労者表彰3名及び獣医事功績者表彰58名が表彰され、本県からは、次の7名の皆様が獣医事功績者表彰受賞の栄に輝かれました。今後とも益々の御活躍を御祈念申し上げます。

建協成行先生(さいたま市支部)、漆原俊明先生(南支部)、内田達男先生(西支部)、川田隆作先生(北支部)、大橋秀樹先生(東支部)、前野直弘先生(衛生支部)、丸山盛司先生(農林支部)



大会会長挨拶
笠松豊乗大会会長(山梨県獣医師会会長)



受賞された会員の先生方
左から 前野直弘先生(衛生支部)、漆原俊明先生(南支部)、中村滋会長、丸山盛司先生(農林支部)、建協成行先生(さいたま市支部)

御来賓の祝辞に続いて、議長に笠松豊乗大会会長を選出し、議事に入りました。昨年度の大会を担当した群馬県獣医師会の会長が令和6年度事業についての経過を報告した後、第1号から第7号の議案が一括上程され、全ての議案が原案のとおり決議されました。引き続き大会宣言が採択されるとともに、大会スローガンとしてその早期実現に会員が邁進していくことを誓い合いました。

終わりにあたり、来年度の開催を担当する横浜市獣医師会の溝呂木啓之会長が挨拶に立ち、多数の参加を呼び掛け、大会は午後2時に閉会となりました。

令和7年度関東・東京合同地区獣医師大会宣言

- 1 One Health(ヒトと動物の健康と環境保全の重要性)の理念のさらなる推進を図る
- 2 One Health理念のさらなる推進を図る
- 3 "One Health"の理念を推進する
- 4 狂犬病の危険性とワクチン接種の重要性を再認識する
- 5 海外悪性伝染病におけるワクチンの早期実用化を図る
- 6 災害時におけるペット同行避難場所を確保する
- 7 社会のニーズに応え得る「良質かつ高度な獣医療供給体制」を確立する

令和7年度関東・東京合同地区獣医師大会スローガン

- 1 One Health(ヒトと動物の健康と環境保全の重要性)の理念のさらなる推進を図ろう
- 2 One Health理念のさらなる推進を図ろう
- 3 "One Health"の理念を推進しよう
- 4 狂犬病の危険性とワクチン接種の重要性を再認識しよう
- 5 海外悪性伝染病におけるワクチンの早期実用化を図ろう
- 6 災害時におけるペット同行避難場所を確保しようろう
- 7 社会のニーズに応え得る「良質かつ高度な獣医療供給体制」を確立する

市民公開講座

市民公開講座は、午前10時から2階の「慶翔の間」において開催されました。

演 題 あなたのペットは大丈夫 ダニから感染するペットと人の共通感染症

講 師 国立健康危機管理研究機構国立感染症研究所 博士(獣医学) 前田 健 先生

災害動物支援セクション

災害動物支援セクションは、午後2時30分から10階の「慶翔の間」において、「被災したペットの現状と課題、獣医師に求められる支援とは！」をテーマにして開催されました。

第1部 講演

講演1 被災ペットの現状と課題(被災地の現場から)

講 師 NPO法人ANICE 代表、東京都獣医師会顧問 平井潤子先生

講演2 獣医師会の災害支援の取り組み

講 師 日本獣医師会災害対策委員長、東京都獣医師会VMAT 藤本順介先生

講演3 ペットの災害支援の取り組みと同室避難プロジェクトの紹介

講 師 りく・なつ同室避難推進プロジェクト アンバサダー、歌手 伍代夏子先生

第2部 ディスカッション・情報交換

パネリスト 平井潤子先生、藤本順介先生、伍代夏子先生

令和7年度獣医学術関東・東京合同地区学会

日本産業動物獣医学会、日本小動物獣医学会、日本獣医公衆衛生学会の関東・東京合同地区学会は、学会ごとの会場(小動物獣医学会はA・Bの2会場)に分かれて午前10時から学術発表が行われました。

各会場では地区学会長の挨拶の後、昼食と獣医師大会を挟み、午後4時30分まで82題の研究発表が行われ、本県からは産業動物獣医学会3題、小動物獣医学会6題、獣医公衆衛生学会1題の計10題が発表されました。(別掲)

審査員や座長を務められた地区学会幹事の先生方

産業動物獣医学会



福田昌治先生
(農林支部)
座長

小動物獣医学会



小林孝之先生
(北支部)
審査員・座長

獣医公衆衛生学会



尾関由姫恵先生
(衛生支部)
審査員

令和7年度獣医学術関東・東京合同地区学会 発表演題

∞∞∞日本産業動物獣医学会(関東・東京)∞∞∞

堀北哲也区学会長(日本大学教授)のもとで26題の発表がありました。

本県からの発表は次の3題でした。

演題名：愛玩豚における豚熱ワクチン接種の現状について
発表者：北山美優先生(埼玉県中央家畜保健衛生所)

演題名：豚熱に対する高い中和抗体価を持つ母豚の初乳が子豚の移行抗体価に及ぼす影響
発表者：根岸 穂先生(埼玉県川越家畜保健衛生所)

演題名：当牧場の預託牛において確認された牛伝染性リンパ腫陽性牛とその後の管理体制について
発表者：留場寛子先生(埼玉県秩父高原牧場)

∞∞∞日本小動物獣医学会(関東・東京)∞∞∞

原 康地区学会長(日本獣医生命科学大学教授)のもとで43題の発表がありました。

本県からの発表は次の6題でした。

演題名：免疫性血小板減少症の治療中に血栓症を発症した犬の1例
発表者：中村勇太先生(アニマルクリニックこばやし)

演題名：不整脈の発症に食物との関連を疑った犬の1例
発表者：中島ちひろ先生(アニマルクリニックこばやし)

演題名：検骨癒合不全の治療が奏功しない犬に対して断脚後に義足を選択した1例
発表者：小林輝彦先生(アニマルクリニックこばやし)

演題名：複数の神経根に現局したB細胞性リンパ腫Neurolymphomatosis の猫の1例
発表者：灰井康佑先生(とがさき動物病院)

演題名：頰部腫瘍を主訴に来院した組織球肉腫の猫2例
発表者：鹿野恭平先生(とがさき動物病院)

演題名：胸腰部椎間板ヘルニアグレード5の歩行可能因子についての根討
発表者：吉田梨乃先生(とがさき動物病院)

∞∞∞日本小動物獣医学会(関東・東京)∞∞∞

壁谷英則地区学会長(日本大学教授)のもとで13題の発表がありました。

本県からの発表は次の1題でした。

演題名：埼玉県におけるA群溶血性レンサ球菌の検出状況
発表者：伊藤由加里先生(埼玉県衛生研究所)

発表された先生方



北山美優先生
(農林支部)



根岸 穂先生
(農林支部)



留場寛子先生
(農林支部)



中村勇太先生
(団体支部)



中島ちひろ先生
(団体支部)



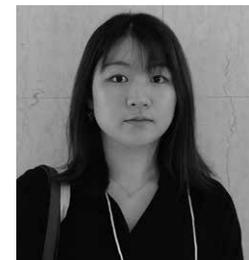
小林輝彦先生
(団体支部)



灰井康佑先生
(東支部)



鹿野恭平先生
(団体支部)



吉田梨乃先生
(団体支部)



伊藤由加里先生
(衛生支部)

地区学会優秀発表者表彰・交流会

午後5時15分から10階「慶翔の間」において優秀発表者の表彰式と交流会が開催され、関係者との交流を深めることができました。



地区学会優秀発表者表彰



後列左から 中島ちひろ先生(団体支部)、林繁雄理事、山口達也理事、丸山盛司先生(農林支部)、大橋邦啓副会長、中村滋会長、宗像俊太郎副会長、前野直弘理事、高橋一成理事、留場寛子先生(農林支部)
前列左から 小林輝彦先生(団体支部)、灰井康佑先生(東支部)、吉田梨乃先生(団体支部)、鹿野恭平先生(団体支部)、根岸穂先生(農林支部)、中村勇太先生(団体支部)、北山美優先生(農林支部)

なお、令和7年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会は、第41回世界獣医師会大会2026(東京大会)の開催期間中の来年4月21日(火)から24日(金)に東京都千代田区「東京国際フォーラム」において開催されますので、多くの皆様の御参加をお願いします。

令和7年度関東・東京合同地区獣医師大会、獣医学術合同地区学会の参加者(埼玉県獣医師会)

支部名	開業支部	衛生支部	農林支部	団体支部	事務局	合計
参加者数	13人	3人	7人	5人	4人	32人

第42回ソフトボール大会の開催について

恒例の厚生委員会による第42回ソフトボール大会を10月13日(月・スポーツの日)午前9時から「大宮けんぽグラウンドSフィールド」(さいたま市西区ニツ宮 TEL048-613-2186)において開催いたします。スポーツの秋の1日、いい汗をかいてみませんか。会員の皆様のご参加をお待ちしております。(雨天の場合は、順延せずに中止となります。)

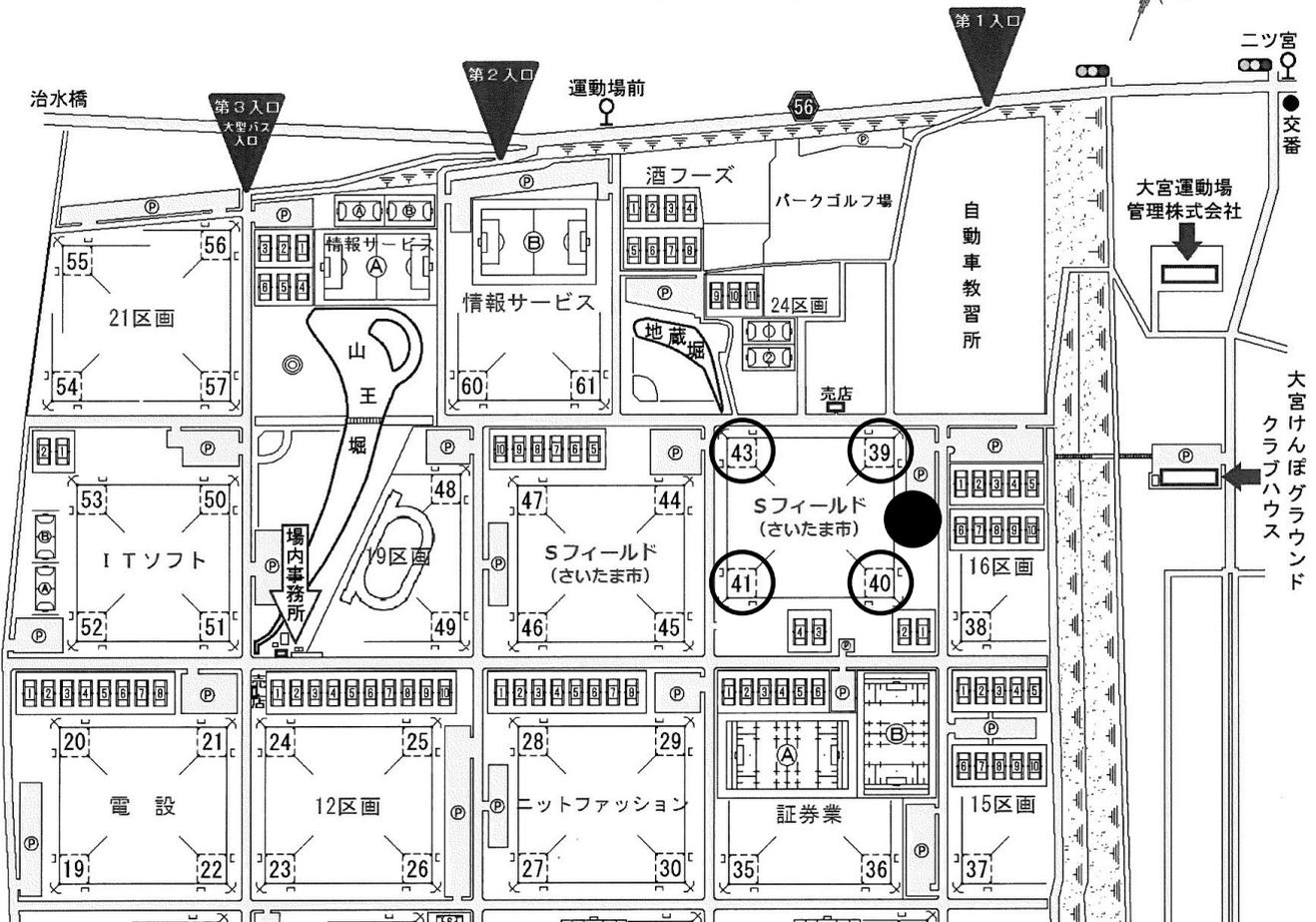
～大宮けんぽグラウンドまでの交通～



- 車を利用
 - (1)国道17号新大宮バイパス「三橋交差点」から所沢方面(治水橋の手前)
- 電車、バスを利用
 - (1)大宮駅西口 西武バス1番乗場「ららぽーと富士見行き」か「馬宮団地行き」に乗車「運動場前」下車(所要時間20分)

～大宮けんぽグラウンド内施設の案内図～

大宮けんぽグラウンド 全体図



● : 大会本部

埼玉県獣医師会 令和7年度 集合狂犬病予防注射実施者講習会開催のご案内

(公社)埼玉県獣医師会会長 中村 滋
狂犬病予防委員会委員長 青山 利雄

令和7年度集合狂犬病予防注射の的確な実施に向け、「埼玉県獣医師会集合狂犬病予防注射実施要領及び同細部要領」に基づき、「令和7年度集合狂犬病予防注射実施者講習会」を下記のとおり開催します。

昨年度に引き続き、さいたま市大宮区のレイボックホール(さいたま市民会館おおみや)大ホールで開催します。令和8年度集合狂犬病予防注射の実施を希望する先生におかれましては受講をお願いします。

- 1 日時 令和7年12月11日(木)
受付 午後1時15分～(予定)
開会 午後1時45分(予定)
閉会 午後4時00分(予定)
- 2 場所 レイボックホール 7階 大ホール
(さいたま市民会館おおみや)
さいたま市大宮区大門町2-118
TEL：048-641-6131
(JR大宮駅下車 東口から徒歩3分)



3 その他

- (1) 当日は時間厳守にてお願いします。
- (2) 会場の駐車場(有料)の収容台数は限られております。ご不便をお掛けしますが、周辺の有料駐車場や公共交通機関のご利用をお願いします。

令和7年度衛生支部・農林支部合同研修会開催報告

衛生支部長 渋谷 正一

農林支部長 吉田 輝美

令和7年8月20日(水)、午後3時30分から、埼玉県県民健康センター中会議室において、衛生支部と農林支部との合同により研修会を開催し、開業部会各委員会関係役員も含め50名以上に出席していただきました。

この合同研修会は令和元年の開催を最後に、コロナの影響や県内での家畜伝染病の発生などにより開催することができませんでしたが、今回、6年ぶりに開催することができました。

講師は、食品保健科学情報交流協会代表理事の加地祥文先生と、埼玉県獣医師会名誉会長で埼玉県獣医師連盟理事長の高橋三男先生をお招きしました。

吉田輝美農林支部長が開会の辞を述べ、中村滋会長の挨拶に続き、公務の合間を縫ってご出席いただいた堀口幸生埼玉県環境部長、縄田敬子埼玉県保健医療部長にご挨拶をいただき、講演に入りました。

加地先生には「“ワンヘルズ”公務員獣医師の未来 One HealthとOne Vet からの発想」と題し、また、高橋先生には「24年間の会長時代を振り返って」と題し、それぞれの立場から主に公務員として県や市町村に勤務する両支部の会員に対し有用な講演をしていただきました。

最後に渋谷正一衛生支部長が閉会の辞を述べ、研修会を終了しました。



会長挨拶
中村滋会長



来賓挨拶
堀口幸生埼玉県環境部長



来賓挨拶
縄田敬子埼玉県保健医療部長



スライドを使って講演をしていただいた加地祥文先生





満席の会場で講演をしていただいた高橋三男先生



研修会終了後、ロイヤルパインズホテル浦和に会場を移して意見交換会を開催したところ、講師をお願いした食品保健科学情報交流協会代表理事の加地祥文先生と、埼玉県獣医師会名誉会長で埼玉県獣医師連盟理事長の高橋三男先生にもご出席いただき、ご来賓として埼玉県から竹詰一農林部長、坂梨栄二食品衛生安全局長、片山智之生活衛生課長、加藤知子食品安全課長、渡辺志保畜産安全課長をはじめ、各地域機関の所属長にも多数出席していただきました。

50名以上の出席者で賑やかに意見交換が行われ、有意義な時間を過ごすことができました。ご協力いただいた皆様に改めて御礼申し上げます。



会長挨拶
中村滋会長



来賓挨拶
竹詰一農林部長



乾杯
坂梨栄二食品衛生安全局長



会場では賑やかに意見交換が行われました。



締め
片山智之生活衛生課長



意見交換会出席者全員で恒例の記念撮影

- 前列左 2 人目から 林繁雄理事（農林支部）、渡辺志保畜産安全課長（農林支部）、高橋一成総務委員長、宗像俊太郎副会長、坂梨栄二食品衛生安全局長（衛生支部）、中村滋会長、高橋三男名誉会長・埼玉県獣医師連盟理事長、加地祥文食品保健科学情報交流協会代表理事、大橋邦啓副会長
- 中列左 5 人目から 河津理子勤務部会長（農林支部）、竹詰一農林部長、1人おいて、前野直弘理事（衛生支部）、三森信行監事、大澤健獣医事調査委員長、青山利雄狂犬病予防委員長、山口達也学術委員長
- 後列左端 八木賢裕監事
- 後列右 2 人目から 藤井忠之情報検討委員長、1人おいて、片山智之生活衛生課長（衛生支部）、左から4人目、加藤知子食品安全課長（衛生支部）

会務報告

令和 7 年度 開業部会合同委員会

令和 7 年 7 月 30 日（水）午後 1 時 30 分から、令和 7 年度 開業部会合同委員会を Zoom ミーティングにより開催しました。7 月 16 日（水）に開催した狂犬病予防委員会と衛生支部・農林支部合同研修会の開催を予定している勤務部会運営委員会を除く各委員会について、出席者の負担軽減と会の運営経費節減のため、初の試みとして Web 開催で実施したものです。

中村滋会長が挨拶をした後に、全出席者に対し、今後の会の運営方針を説明し、各委員会ごとに委員会の担当項目を再確認したうえで今後実施すべきことを再検討をするよう指示しました。その後、Zoom ミーティングのブレイクアウトルームの機能を利用して各委員会が開催されました。

新入会員報告

新入会員紹介



むらた たくま
村田 拓馬
農林支部

勤務部会

支部名	氏名	診療所名
農林	村田 拓馬	埼玉県農林部畜産安全課

予 告

北支部・しゃくなげ会合同研修会のお知らせ

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 産2(1)①)

北支部長 山口 達也
北支部学術(産業動物担当)副委員 柿沼 清市
しゃくなげ会埼玉県支部長 大倉 一展

北支部・しゃくなげ会埼玉県支部では、酪農学園大学獣医学群 獣医学類生産動物内科准教授の三浦亮太郎先生をお招きして、合同学術研修会を開催いたします。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

日 時：令和7年10月17日(金)
14:00～16:00

場 所：埼玉県熊谷家畜保健衛生所 講堂
埼玉県熊谷市円光1-8-30
TEL 048-521-1274

演 題：「黒毛和種の繁殖生理をふまえた繁殖管理」

講 師：酪農学園大学獣医学群獣医学類生産動物内科
准教授 三浦 亮太郎 先生

参加費：埼玉県獣医師会、しゃくなげ会会員 無料
会員以外の受講者 3,000円

埼玉県獣医師会学術講習会(東支部担当)開催報告

東支部長 青山 利雄
 学術委員会委員長 山口 達也
 東支部学術委員 笠次 良宣

東支部では令和7年8月3日(日)に、日本小動物外科専門医 とがさき動物病院の灰井康佑先生をお招きし、「はじめての椎間板ヘルニア」と題して越谷サンシティにて対面式講習会を実施しました。

「初めての」と題しているものの、初学者から経験者までが十分に勉強できる内容であり、講義ではまさに痒いところに手が届くちょっとしたコツや気づきを中心に講演を通して解説いただきました。

参加者の皆様からは多くのご質問をいただき、日々の診療に役立つ非常に有意義な講習会となりました。また、講習会後に参加者で講師を囲み、懇親会を開催することで普段質問が難しいと思っていた先生方とも活発な意見交換ができました。東支部におきましては、今後も対面で講習会を開催し、活発な意見交換を交わしていきたいと思っております。

ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。

<受講者内訳>

出席者	さいたま市支部	南支部	西支部	北支部	東支部	団体支部	会員外
42名	0名	4名	0名	0名	32名	4名	2名

埼玉県獣医師会学術講習会(南支部担当(Web開催))開催報告

南支部長 藤井 忠之
 学術委員会委員長 山口 達也
 南支部学術委員 溝口 俊太

令和7年8月14日(木)、南支部担当として日本獣医生命科学大学獣医学部獣医放射線学研究室・准教授の藤原亜紀先生にお願いして、Zoom形式のオンライン講習会を実施しました。

「犬・猫の呼吸器疾患における吸入療法」と題して、犬・猫の呼吸器疾患に用いられる吸入療法について講演していただきました。従来から使われているネブライザーの特徴や適応疾患などに加えて、近年用いられている加圧噴霧式定量吸入器(pMDI)という新しい吸入療法についてもお話しいただきました。特に、ジェット式ネブライザーやpMDIの活用により副作用を抑えた在宅での治療が可能となり、有用な選択肢であると思われました。昨年は藤原先生に、猫の代表的な呼吸器疾患をお話しいただき、今回はそこで学んだ各呼吸器疾患における吸入療法の使い方を学ぶことができました。

<参加者：会員42名>

おしらせ

畜安第586-3号
令和7年7月28日

公益社団法人 埼玉県獣医師会
会長 中村 滋 様

埼玉県農林部畜産安全課長
渡辺 志保 (公印省略)

ランピースキン病防疫対策要領の一部改正について (通知)

日頃、本県の家畜衛生行政に御協力いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、標記の件について、「ランピースキン病を家畜伝染病予防法第六十二条第一項の疾病の種類として指定する等の政令」(令和7年政令第256号)、「ランピースキン病を家畜伝染病予防法第六十二条第一項の疾病の種類として指定する等の政令の施行に伴う関係省令の整備に関する省令」(令和7年農林水産省令第32号)及び「ランピースキン病を家畜伝染病予防法第六十二条第一項の疾病の種類として指定する等の政令施行規則」(令和7年農林水産省令第33号)が施行されたことを踏まえ、「ランピースキン病防疫対策要領」(令和6年1月23日付け5消安第6169号農林水産省消費・安全局長通知。以下「要領」という。)の一部を改正した旨、令和7年7月28日付け7消安第2683号により、農林水産省消費・安全局長から通知がありました。

つきましては、要領について貴会会員に周知いただくとともに、家畜防疫対策の確認と徹底をお願いいたします。

畜安第572-2号
令和7年7月31日

公益社団法人 埼玉県獣医師会
会長 中村 滋 様

埼玉県農林部畜産安全課長
渡辺 志保 (公印省略)

動物用医薬品等取締規則の一部を改正する省令の制定について (通知)

日頃より本県の家畜衛生行政に御理解、御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第83条第1項の規定により読み替えて適用される同法第36条の8第1項及び第49条第1項の規定に基づき、下記のとおり農林水産省令が公布、施行されました。

つきましては、貴会会員へ周知いただくとともに動物用医薬品の適切な使用について御協力をお願いいたします。

記

1 改正内容

(1) 指定医薬品及び要指示医薬品の指定

犬の変形性関節症に伴う疼痛及び炎症の緩和に使用されるエンフリコキシブを有効成分とする製剤の製造販売が承認されることに伴い、当該製剤を要指示医薬品に指定する。

また、犬及び猫の雄の一時的な不妊の誘発に使用するデスロレリン酢酸塩を有効成分とする製剤の製造販売が承認されることに伴い、当該製剤を指定医薬品及び要指示医薬品に指定する。

(2) 劇薬の指定

エンフリコキシブ及びその製剤並びにデスロレリン、その塩類及びそれらの製剤(1個中デスロレリンとして4.70mg以下を含有する注射剤を除く。)を劇薬に指定する。

2 施行期日

令和7年7月31日

3 今般承認される動物用医薬品(エンフリコキシブを有効成分とする製剤及びデスロレリン酢酸塩を有効成分とする製剤)の概要

(1) エンフリコキシブを有効成分とする製剤

販売名：ダクサコックス 15mg、30mg、45mg、70mg、100mg (株式会社ビルバックジャパン)

効能又は効果：変形性関節症に伴う疼痛及び炎症の緩和

(2) デスロレリン酢酸塩を有効成分とする製剤

販売名：スプレロリン 4.7mg (株式会社ビルバックジャパン)

効能又は効果：未去勢の性成熟した雄犬における一時的な不妊の誘発。

3か月齢以上の未去勢の雄猫における一時的な不妊の誘発および尿臭の抑制、ならびに性衝動、発声、尿マーキング、攻撃性などの性行動の抑制。

広告

Brenda[®]Z

ブレンダ[®]Z

動物用医薬品 要指示 指定



犬膀胱炎急性期用抗炎症剤

製造販売者  日本全薬工業株式会社
ZENOAQ 福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

ブレンダ及びBRENDAは石原産業株式会社の登録商標です。
ブレンダZは石原産業株式会社と日本全薬工業株式会社の
共同開発により、製造販売承認を取得しました。

畜安第558号
令和7年8月8日

公益社団法人埼玉県獣医師会会長
埼玉県農業共済組合家畜診療所所長
一般社団法人埼玉県畜産会会長
埼玉県養豚協会会長

} 様

埼玉県農林部畜産安全課長
渡辺 志保（公印省略）

埼玉県における豚熱ワクチン接種制度に係る関係規程の改正
について（通知）

日頃より、本県の家畜衛生行政に御協力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、本県における豚熱ワクチン接種制度に係る関係規程について、別添の
とおり改正しましたのでお知らせします。
なお、改正の概要は下記のとおりです。

記

改正概要

- (1) 埼玉県知事認定獣医師認定要領
 - ア 獣医師から使用者への指示を明記
 - イ その他、改正に伴う文言修正
- (2) 埼玉県登録飼養衛生管理者登録要領
 - ア 認定農場の認定手続について規定を追加
 - イ 登録飼養衛生管理者の登録に係る手続の見直し
- (3) 埼玉県における知事認定獣医師及び登録飼養衛生管理者登録に係る豚熱
ワクチン使用許可要領
 - ア 認定獣医師の豚熱ワクチン使用の指示の許可という文言を削除
 - イ 申請様式を埼玉県家畜伝染病予防法施行細則で定める様式に修正
 - ウ 不要な様式を削除
 - エ その他、改正に伴う文言修正

なお、当要領で定める「豚熱ワクチン」及び埼玉県家畜伝染病予防法施
行細則に定める「豚熱予防液」については同等のものとして整理すること
とする。

※別添省略

7 日 第 188 号
令和 7 年 9 月 4 日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会長 藏内 勇夫
(公印及び契印の押印は省略)

飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令等の一部改正について

標記について、令和 7 年 8 月 25 日付け 7 消安第 2883 号にて農林水産省消費・安全局長から別紙のとおり通知がありましたのでお知らせします。

このたびの通知は、飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する省令（昭和 51 年農林省令第 35 号）の一部を改正する省令が、令和 7 年 8 月 25 日付けで公布・施行されたので、本改正事項について周知徹底を求めるものです。

地方獣医師会におかれましては、必要に応じ関係者間での情報共有方よろしくお願いいたします。

※別紙省略

7日獣発第190号
令和7年9月4日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会長 藏内 勇夫
(公印及び契印の押印は省略)

麻薬、麻薬原料植物、向精神薬、麻薬向精神薬原料等を指定する政令の一部を改正する政令の公布について（通知）

標記について、令和7年9月3日付け医薬監麻発0903第1号にて厚生労働省医薬局監視指導・麻薬対策課長から、別紙のとおり通知がありましたのでお知らせします。

本通知は、麻薬、麻薬原料植物、向精神薬、麻薬向精神薬原料等を指定する政令の一部を改正する政令（令和7年政令第312号）が令和7年9月3日に公布され、令和7年10月3日に施行されるので、本改正事項について周知徹底を求めるものです。

地方獣医師会におかれましては、必要に応じ関係者間での情報共有方よろしくお願いいたします。

※別紙省略

事務連絡
令和7年9月4日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
専務理事 伏見 啓二

**動物の愛護及び管理に関する法律施行規則の
一部を改正する省令の施行について**

このたび、令和7年8月29日付け事務連絡により環境省自然環境局総務課動物愛護管理室から別紙のとおり通知がありましたのでお知らせします。

このたびの通知は、動物の愛護及び管理に関する法律施行規則（平成18年環境省令第1号。以下「施行規則」という。）の一部を改正する省令（令和7年環境省令第3号）が令和7年2月17日に公布され、段階的に施行されているところであり、今般、令和7年9月1日から施行規則第21条の9の改正規定が施行されるので、御了知の上、その適切な施行に格段の御配慮をお願いすることについて、各都道府県知事、各指定都市の長及び各中核市の長に通知したことについて情報提供されたものです。

改正内容については別添の通知の記のとおりであり、いわゆる狂犬病予防法の特例に参加している市町村において、犬の転出に係る通知を行うようにするものです。

地方獣医師会におかれましては、必要に応じ関係者間での情報共有方よろしくお願いいたします。

※別紙省略

令和7年度埼玉県獣医師会学術広報版

(令和7年8月20日現在)

年月日	産業動物	小動物	公衆衛生
4月			
5月			
6月			
7月1日(火)		さいたま市 「ワンヘルスの視点からの狂犬病」 大分大学グローバル感染症研究センター 西園 晃 先生 (さいたま市 ソニックシティ)	
8月3日(日)		西支部 「猫のコロナウイルス感染症の診断から治療まで」 北里大学 高野友美 先生 (川越市 ウェスタ川越)	
8月3日(日)		東支部 「はじめての椎間板ヘルニア」 とがさき動物病院 灰井康佑 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	
8月14日(日)		南支部 「犬・猫の呼吸器疾患における吸入療法」 日本獣医生命科学大学 藤原亜紀 先生 【Zoomにて開催】	
9月7日(日)	令和7年度 関東・東京合同地区獣医師大会(山梨) 獣医学術関東・東京合同地区学会 (中巨摩郡昭和町 アビオタワー館)		
10月17日	北支部 「黒毛和種の繁殖生理をふまえた繁殖管理」 酪農学園大学獣医学群 獣医学 類生産動物内科 准教授 三浦 亮太郎 先生 (熊谷市 熊谷家畜保健衛生所)		
11月			
12月			
令和8年 1月	農林支部 令和7年度埼玉県家畜保健衛生 生業績発表会 (場所 未定)		
2月			衛生支部 健康福祉研究発表会 食肉衛生技術研修会
3月			
4月21日(火) ~24日(金)	令和7年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会 (東京都 東京国際フォーラム)		

事務局メモ

ホームページ会員専用ページ 入室は URL <http://www.saitama-vm.org/>
ID: SVMA (半角・大文字) パスワード: MITSUO (半角・大文字)

- | | | | |
|--------|--------------------------------------|-----------------------------------|---|
| 令和7年 | 11月15日 | 動物感謝デー in JAPAN(東京都台東区
上野恩賜公園) | |
| 10月13日 | 第42回ソフトボール大会(さいたま市
大宮けんぼグラウンド) | 11月16日 | 動物愛護フェスティバル(熊谷市 熊谷
ドーム) |
| 10月15日 | 第2回獣医事調査委員会(さいたま市
埼玉県農業共済会館) | 12月11日 | 集合狂犬病予防注射実施者講習会(さい
たま市 レイボックホール) |
| 10月17日 | 北支部・しゃくなげ会合同研修会(熊谷
市 熊谷家畜保健衛生所) | 令和8年 | |
| 10月22日 | 第3回理事会(さいたま市 埼玉県農業
共済会館) | 1月16日 | 埼玉県家畜保健衛生業績発表会(場所未
定) |
| 10月24日 | 埼玉県公衆衛生事業功労者表彰式(さい
たま市 埼玉県庁第三庁舎) | 2月15日 | 第1回関東・東京合同地区理事会(山梨
県笛吹市 石和温泉慶山) |
| 11月5日 | 第1回畜産懇話会(さいたま市 別所沼
会館) | 4月21日 | 第41回世界獣医師大会(東京都千代田区
～24日 東京国際フォーラム) |
| 11月9日 | 政令指定都市連絡協議会(川崎市 ス
テーションコンファレンス川崎) | 4月21日 | 令和7年度日本獣医師会獣医学術学会年
～24日 次大会(東京都千代田区 東京国際フォー
ラム) |
| 11月14日 | 全国獣医師会会長会議(東京都港区 明
治記念館) | | |

※：編集後記の休載について。

都合により、本号の編集後記は休載させていただきます。

人が食べるものと同じだけ安全で
美味しいものを愛犬にも与えたい。

ドクタークレド

Dr. CREDO

胃腸と皮膚が気になる

成犬用 総合栄養食

No.1

血流と健康が気になる

中・高齢犬用 総合栄養食

No.2

体重と健康が気になる

成犬用 総合栄養食

No.3



美味しさに
自信

ドクターイデア

Dr. IDEA

こだわりの国産品。

いつでも新鮮! 小分けパック。

下部尿路に

No.1

体重管理に

No.2

7歳から

No.3

愛犬・愛猫のトータルサポートフード

着色料不使用

自然派由来の酸化防止剤

森久保CAメディカル株式会社

神奈川：046-206-5713
三郷：048-948-2112

山梨：055-287-8622
茨城：0296-54-6101

東京：042-564-2381
千葉：043-309-5430

埼玉：04-2968-0881

地域 ど密着!

1週間
無料試読
できます!

ずっと埼玉 もっと埼玉



埼玉新聞社キャラクター
サイのぶん太くとたま子

県内のニュースは、やっぱり地元紙が一番詳しい!

購読・試読のお申し込みは

0120-633-888

〒331-8686 さいたま市北区吉野町2-282-3 電話受付時間/平日午前10:00~午後5:00

埼玉新聞 検索

ご購入は月々 **3,500円** 朝刊のみ (税込)

<https://www.saitama-np.co.jp>

埼玉新聞社



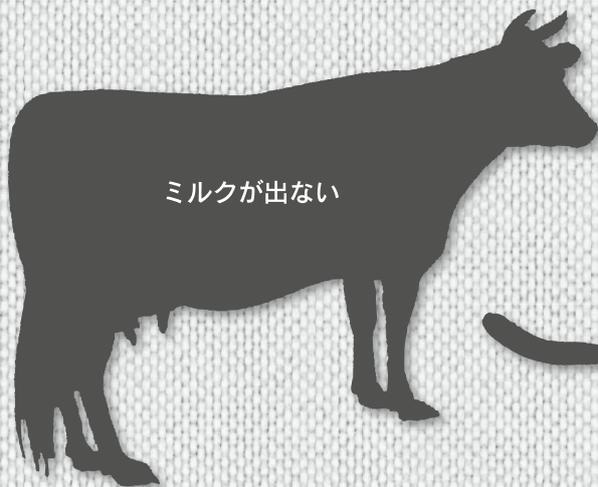
日本獣医師会・獣医師会活動指針

－ 動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。－

- 1 地球的課題としての食料・環境問題に対処する上で、生態系の保全とともに、感染症の防御、食料の安定供給などの課題解決に向け、「人と動物の健康は一つと捉え、これが地球環境の保全に、また、安全・安心な社会の実現につながる。」との考え方（One World-One Health）が提唱され、「人と動物が共存して生きる社会」を目指すことが求められている。
- 2 一方、動物が果たす役割は、食料供給源としてのほか、イヌやネコなどの家庭動物が「家族の一員・生活の伴侶」として国民生活に浸透するとともに、動物が人の医療・介護・福祉や学校教育分野に進出し、また、生物多様性保全における野生動物の存在など、その担うべき社会的役割は重みを増すとともに、一層多様化してきている。
- 3 他方、国民生活の安全・安心や社会・経済の発展を期する上で、食の安全性の確保や口蹄疫、トリインフルエンザ、狂犬病等に代表される新興・再興感染症に対する備えとともに、家庭動物の飼育が国民生活に普及する中で動物の福祉に配慮した適正飼育の推進が、更には、地球環境問題としての生物多様性の保全や野生鳥獣被害対策を推進する上での野生動物保護管理に対する関心が高まってきている。
- 4 我々、獣医師は、「日本獣医師会・獣医師倫理綱領－獣医師の誓い－95年宣言」が規定する専門職職業倫理の理念の下で、動物に関する保健衛生の向上と獣医学術の振興・普及を図ること等を通じ、食の安全性の確保、感染症の防御、動物疾病の診断・治療、更には、野生動物保護管理や動物福祉の増進に寄与するとの責務を担っている。
- 5 獣医師会は、高度専門職業人としての獣医師が組織する公益団体として、獣医師及び獣医療に対する社会的要請を踏まえ、国民生活の安全保障、動物関連産業界の発展による社会経済の安定、更には、地球環境の保全に寄与することを目的に、「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。」を活動の理念として、国民及び地域社会の理解と信頼の下で、獣医師会活動を推進する。

【参 考】

「One World-One Health」とは、動物と人及びそれを取り巻く環境（生態系）は、相互につながっていると包括的に捉え、獣医療をはじめ関係する学術分野が「ひとつの健康」の概念を共有して課題解決に当たるべきとの考え。2004年に野生生物保全協会（WSC）が提唱した。また、国際獣疫事務局（OIE）は、2009年に「より安全な世界のための獣医学教育の新展開」に関する勧告において、動物の健康、人の健康は一つであり生態系の健全性の確保につながるとする新たな理念として「One World-One Health」を実行すべきである旨を提唱している。



ミルクが出ない



太りすぎ



卵が少ない

そんな悩みを

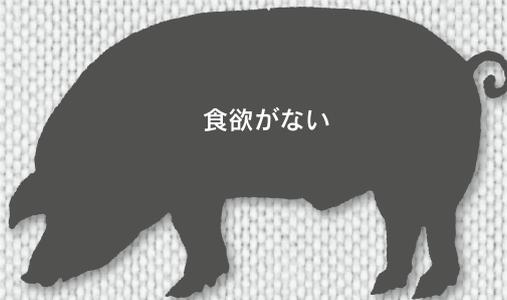
わかっていてくれる。



治りが遅い



高齢化



食欲がない

アクティは大切な動物の健康をサポートします。

私共、アクティ動薬事業部は、動物病院ならびに

牛、豚、鶏などの産業動物を対象とした

動物用医薬品、特別療法食、医療機器等の販売をしています。

20世紀は抗生物質の時代、

21世紀は生菌製剤の時代といわれるように、

健康に関する考え方も大きく変化してきています。

私たちは、獣医療を支えている関係者、畜産農家、

ペットオーナーの皆様方と共に、健康で、豊かで、安心な

生活を営んでいけるように、力を注いでまいります。

本社・長野県営業部

〒390-1301 長野県東筑摩郡山形村8228

TEL:0263-87-7247 FAX:0263-87-7247

北関東営業所

〒370-1135 群馬県佐波郡玉村町板井870

TEL:0270-65-0552 FAX:0270-65-0553

さいたま営業所

〒338-0004 埼玉県さいたま市中央区本町西5-3-24

TEL:048-611-6111 FAX:048-611-6116

千葉営業所

〒260-0851 千葉県千葉市中央区矢作町243

TEL:043-308-0221 FAX:043-308-0223

茨城営業所

〒311-4152 茨城県水戸市河和田1丁目1642-1

TEL:029-306-8271 FAX:029-251-3880

山梨営業所

〒409-3863 山梨県中巨摩郡昭和町河東中島1599-4

TEL:055-275-5573 FAX:055-275-5564

アクティ株式会社

<http://www.acty-kk.com>